

□ 要請番号 (JL51223B29)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ガーナ	G182 小学校教育	20~45 歳のみ	個別	新規	2年	・2024/2・2024/3・2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

教育省

2) 配属機関名（日本語）

ガーナ教育サービス アダイースト郡事務所

3) 任地（グレーターアクラ州アダイースト郡アダフォア） JICA事務所の所在地（アクラ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（車で約2.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ガーナ教育サービス(Ghana Education Service:以下GES)は、教育省所管の政策実施機関であり、学校運営、年間計画、教職員の人事管理や研修実施のほか、国内の学校教育全般にわたる運営・管理を担っている。ガーナ国内には約200の地方事務所がある。アダ・イースト郡事務所は郡内にある小中学校98校、高校3校(公立、私立)の運営、管理を行っている。2020年3月までJICA海外協力隊(学校保健)が派遣されていた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ガーナ政府は基礎教育の従来のカリキュラムを見直し、2019年9月から新カリキュラムを導入した。新カリキュラムでは、算数、特に理科における実験が重要視されており、実験を通した学びが推奨されている。しかし、地方には実験室を備えた学校はなく、実験を取り入れた授業を実践できる教員は少ない。配属先は現地教員の指導力と生徒の学力向上に取り組んでおり、JICA海外協力隊員は、管轄下にある小中学校2-3校を拠点校とし、現地で入手できる材料を利用した教材の提案や、実験を取り入れた授業の紹介を行うことが求められている。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

- 学区内の小中学校2-3校を拠点校とし、算数、理科(特に実験)の授業を現地の教員とともにを行う。
- 現地で入手可能な材料を使った教材の開発と教材を取り入れた授業を提案する。
- 現地教員向けの教材紹介やモデル授業を行う研修会を開催し、教員の指導力の向上に努める。
- 同僚教員が行う生徒向け研修会の支援。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

黒板、チョークなど

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚:

所長(50代、男性)

理数科コーディネーター(50代、男性)

活動対象者:

教員(男女、20代～50代)

小学校高学年～中学生(一クラス30-35人程度、男女共学)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許/資格等]：（小学校教諭）

[学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（ ） 備考：

[経験]：（指導経験）3年以上 備考：教員への指導が求められるため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（25~35°C位）

[電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可）

[水源]：（不安定）

【特記事項】

不定期な停電・断水がある。生活使用言語はダンメ語。赴任後に現地語訓練を実施する。

【類似職種】